

令和5年7月梅雨前線に伴う大雨

【速報版】

（城原川ダム、佐賀導水路、嘉瀬川ダム）

九州地方整備局 佐賀河川事務所
令和5年7月21日

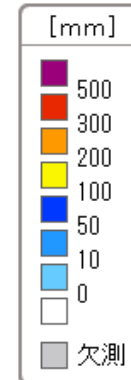
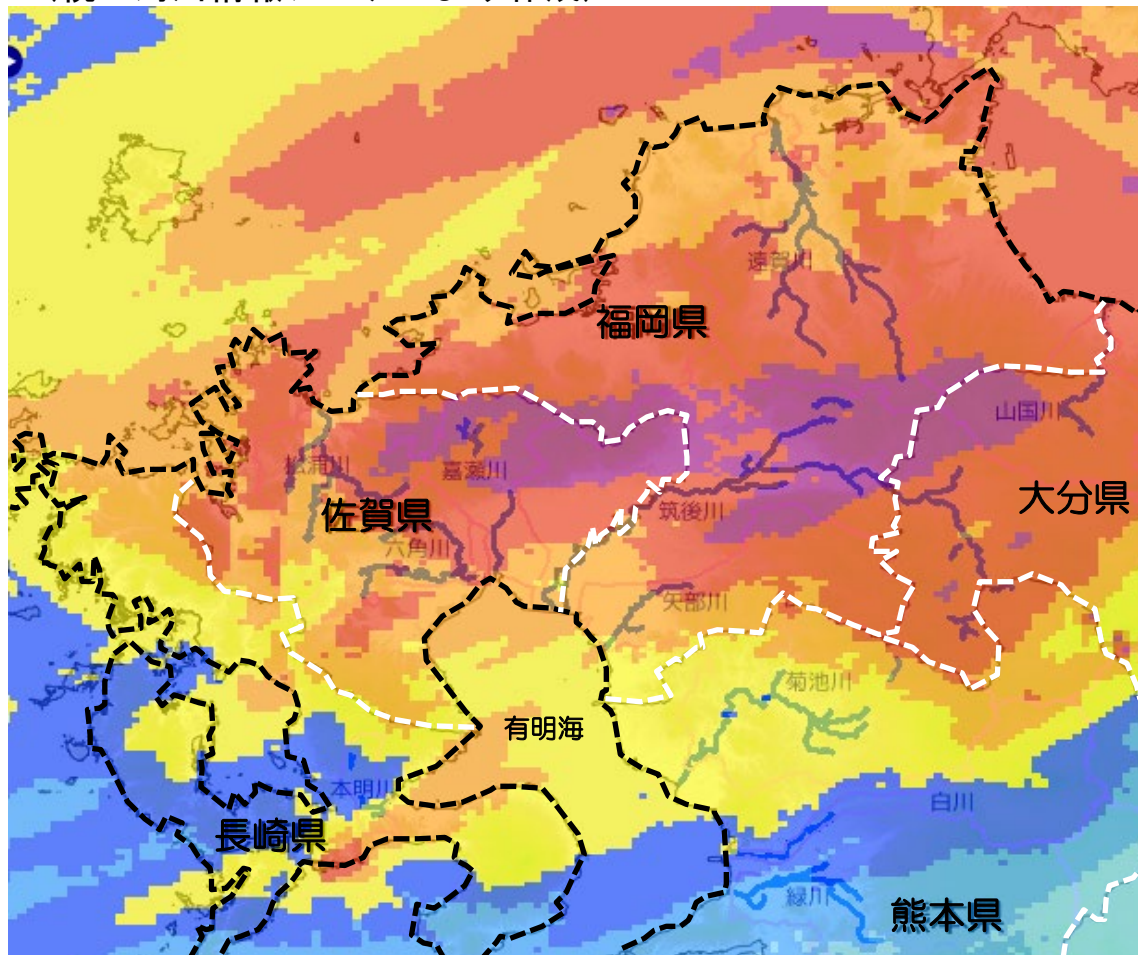
目 次

1. 気象の概要	2
2. 降雨の概要	4
3. 水位の概要	5
4. 野越しからの越水状況	11

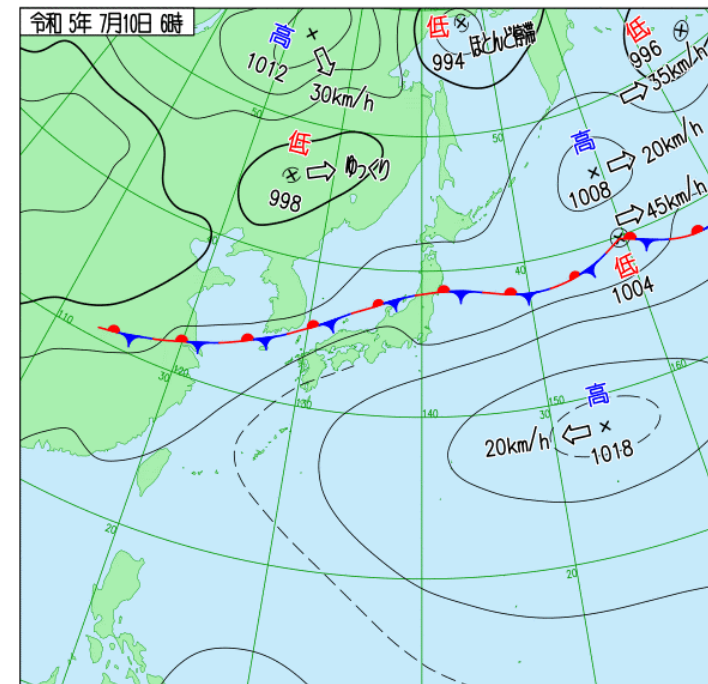
1. 気象の概要（九州北部地方）

○ 7月7日（金）明け方から、梅雨前線の活発な活動により、九州北部地方の広範囲に強い雨域がかかり、**佐賀県、福岡県、大分県を中心に大雨**となりました。

7月7日 9時00分～7月10日 18時00分 累積レーダ雨量
（統一河川情報システムより作成）



天気図（7月10日6時頃、気象庁HPより）

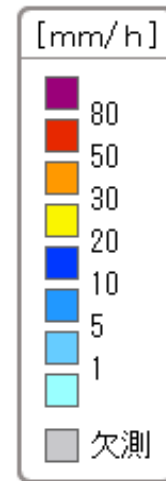
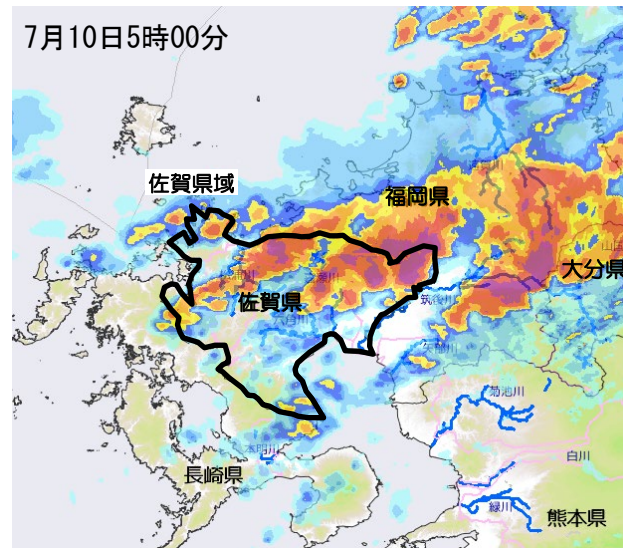
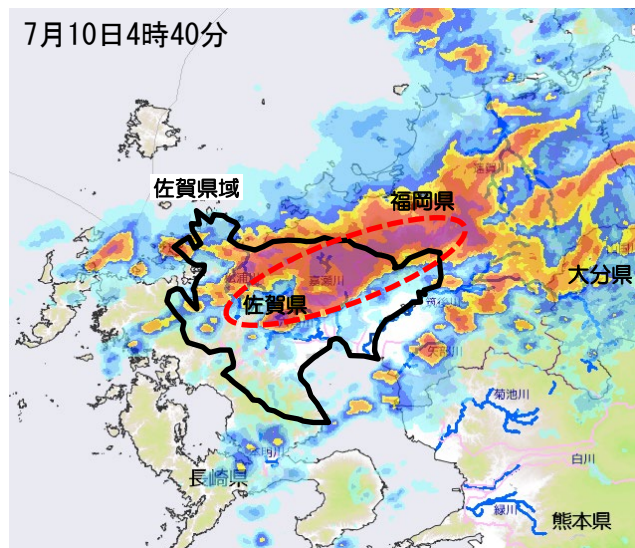
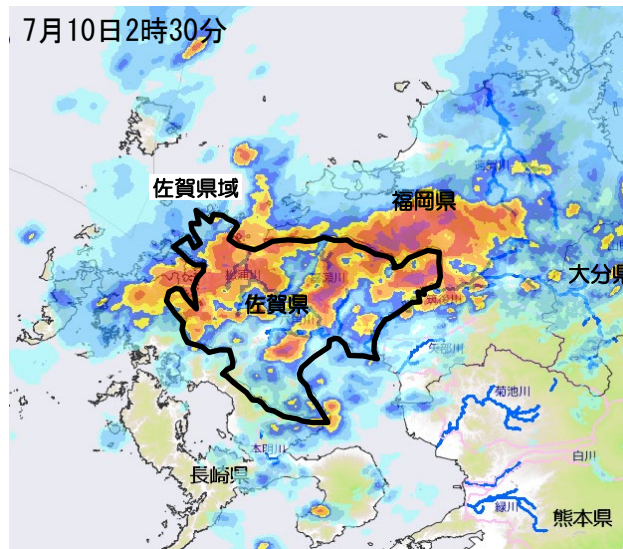
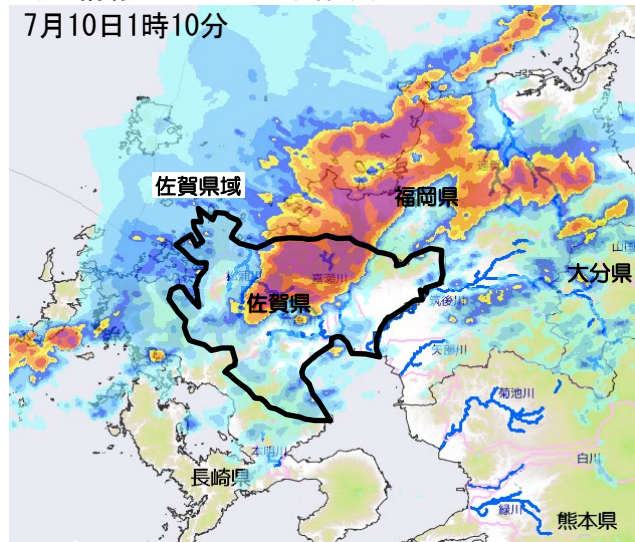


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

1. 気象の概要（九州北部地方）

- 7月9日（日）12時から10日（月）15時にかけて、梅雨前線が対馬海峡付近に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、九州地方では大気の状態が非常に不安定となりました。
- 佐賀県・福岡県・大分県で、線状降水帯が7月10日3時9分～8時30分の間に計8回※発生しました。 ※気象庁発表

（統一河川情報システムより作成）

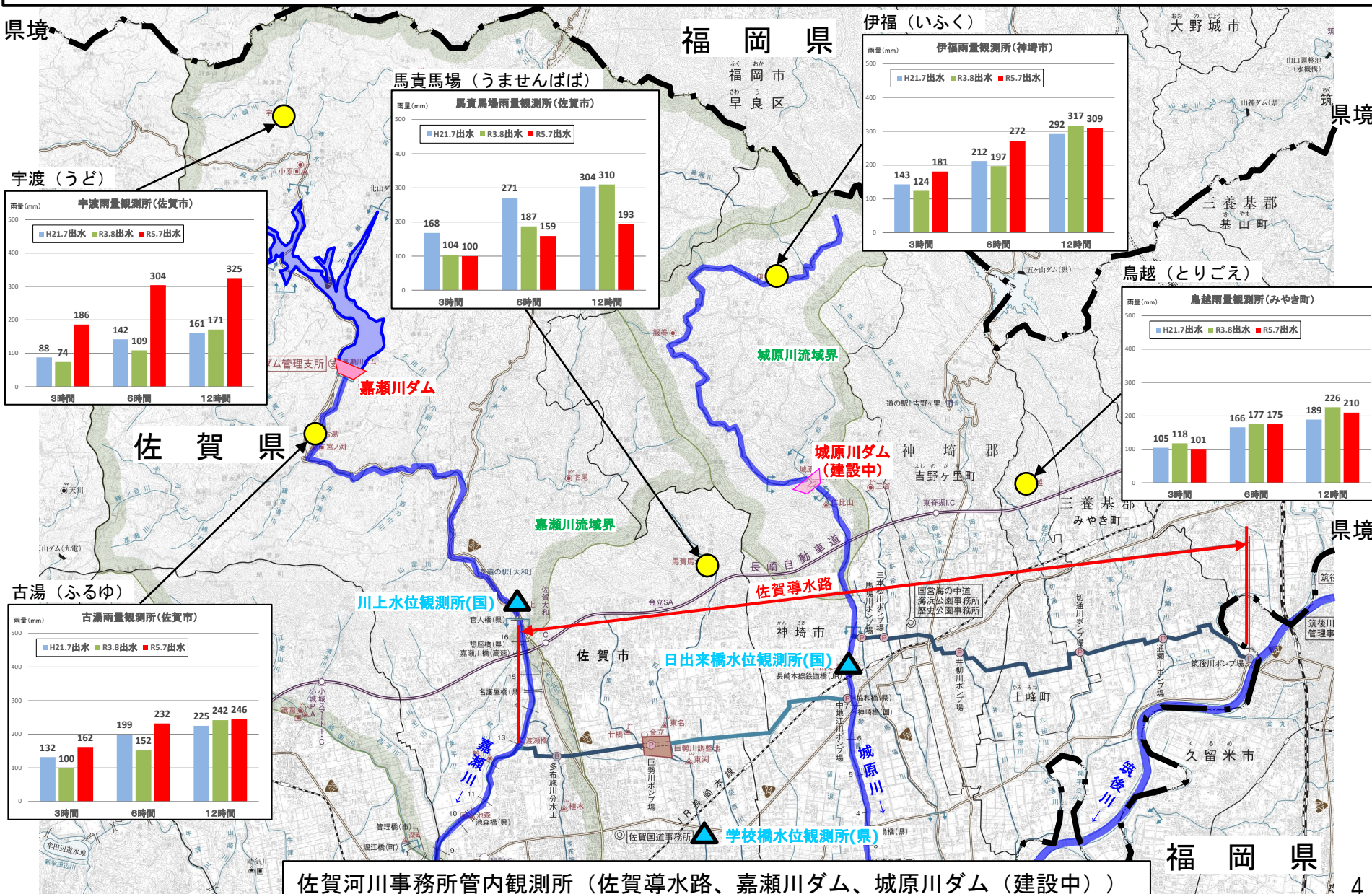


大雨災害発生の
危険度が急激に
高まっている
線状降水帯の雨域

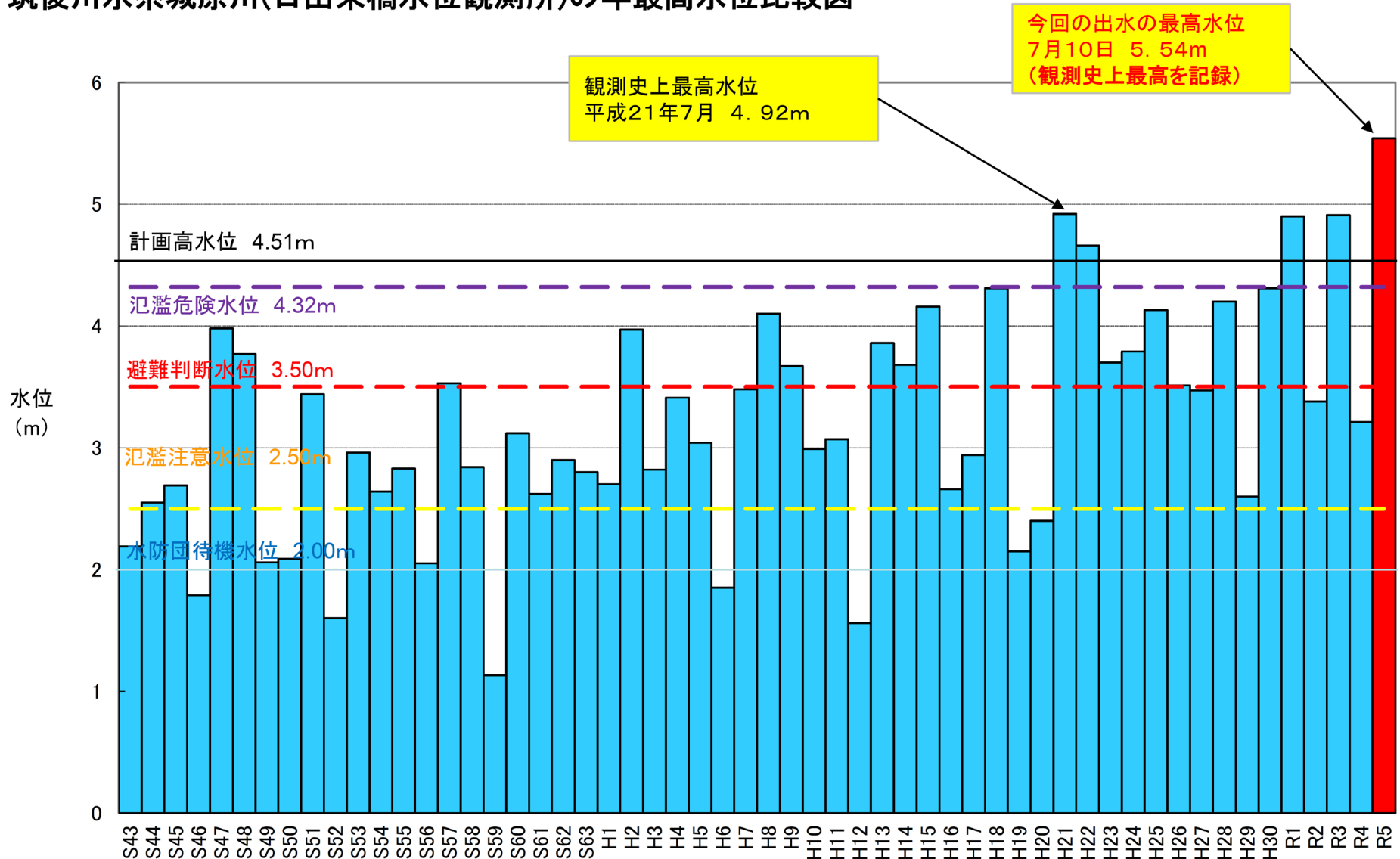
※気象庁発表時点

2. 降雨の概要（佐賀河川事務所管内）

○ 佐賀河川事務所管内では、宇渡、古湯、伊福雨量観測所において、近年の主な出水を超える雨量を観測しました。

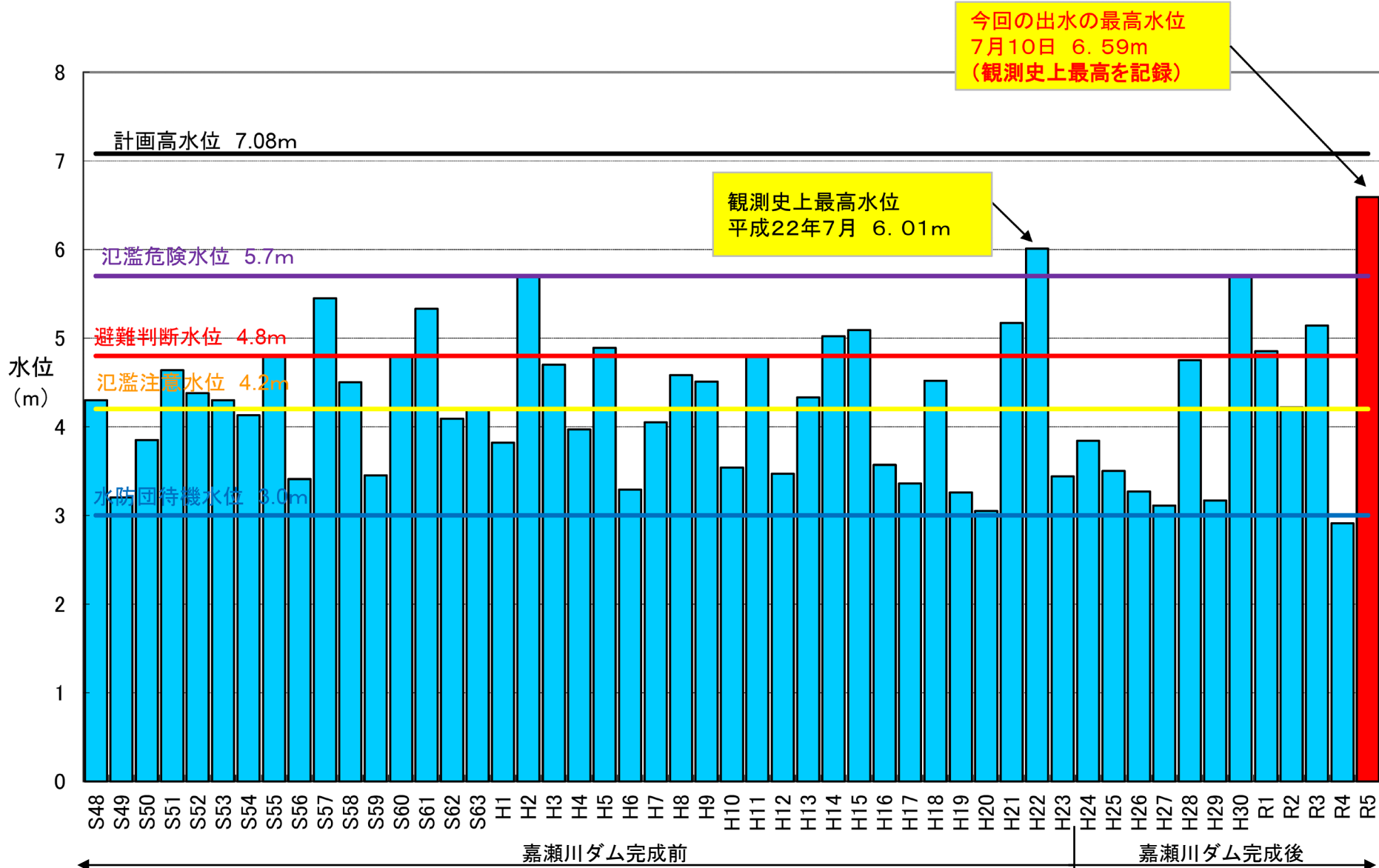


筑後川水系城原川(日出来橋水位観測所)の年最高水位比較図

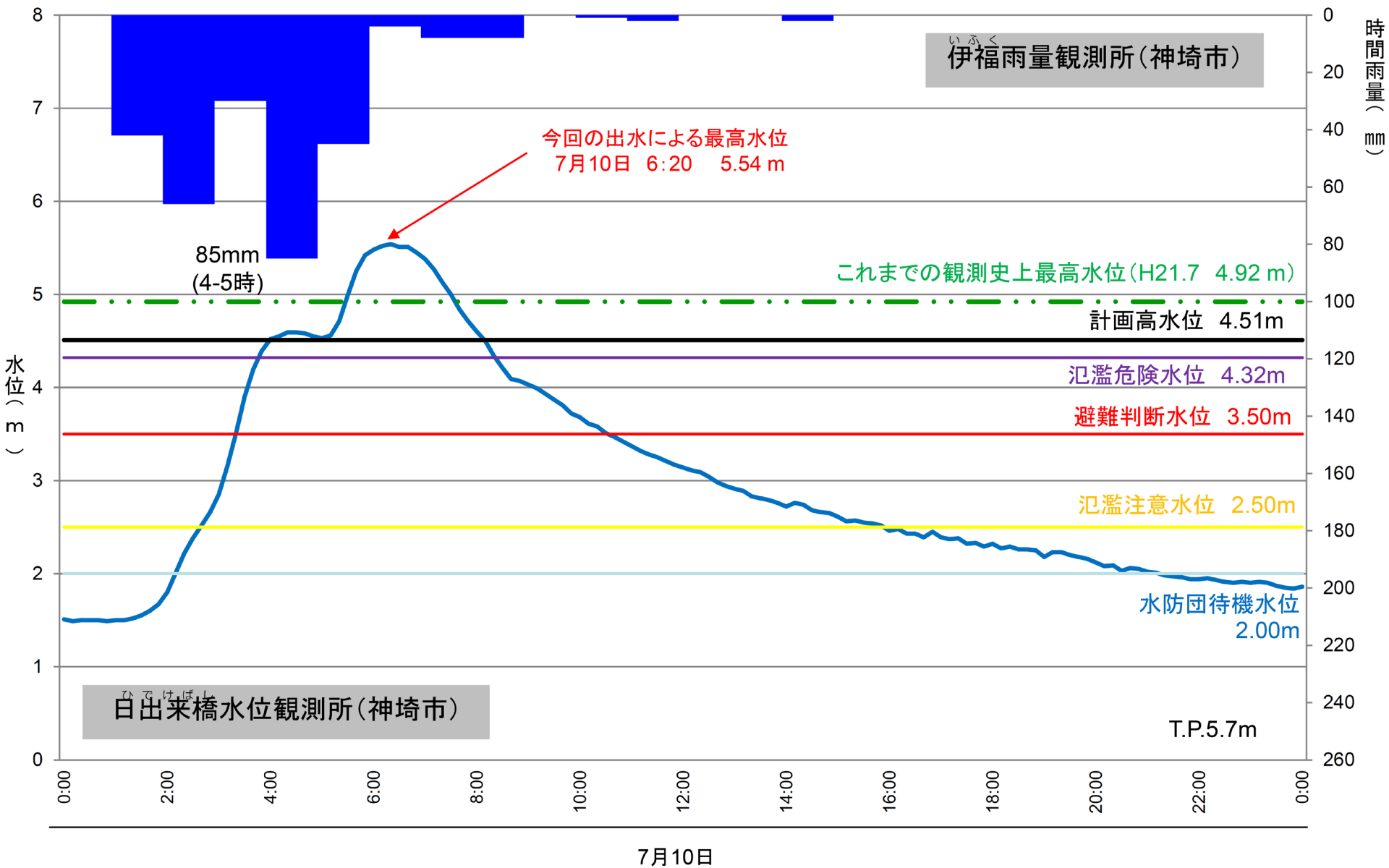


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

嘉瀬川水系嘉瀬川(川上水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります



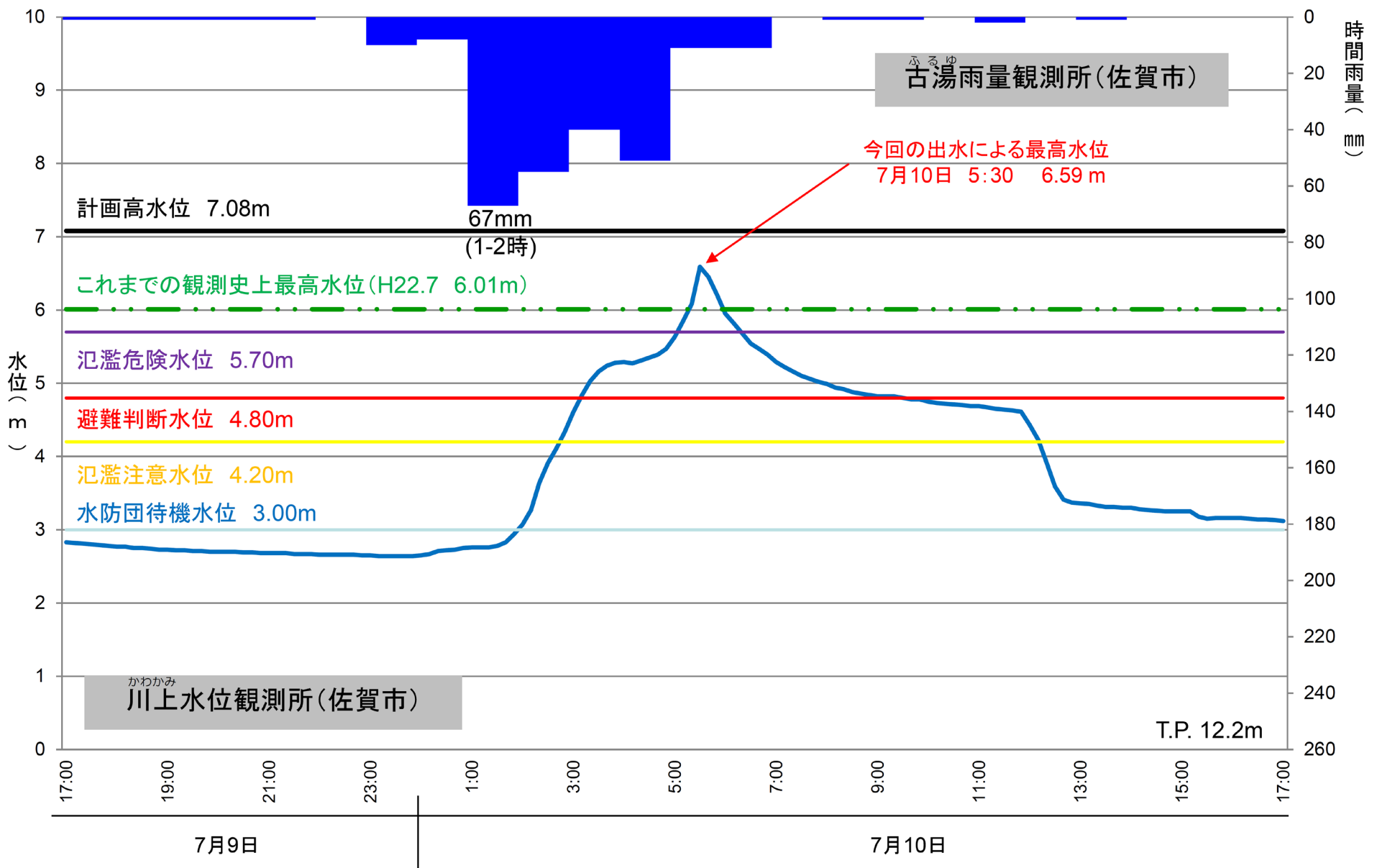
○ 日出来橋水位観測所（平常時と洪水時の比較）

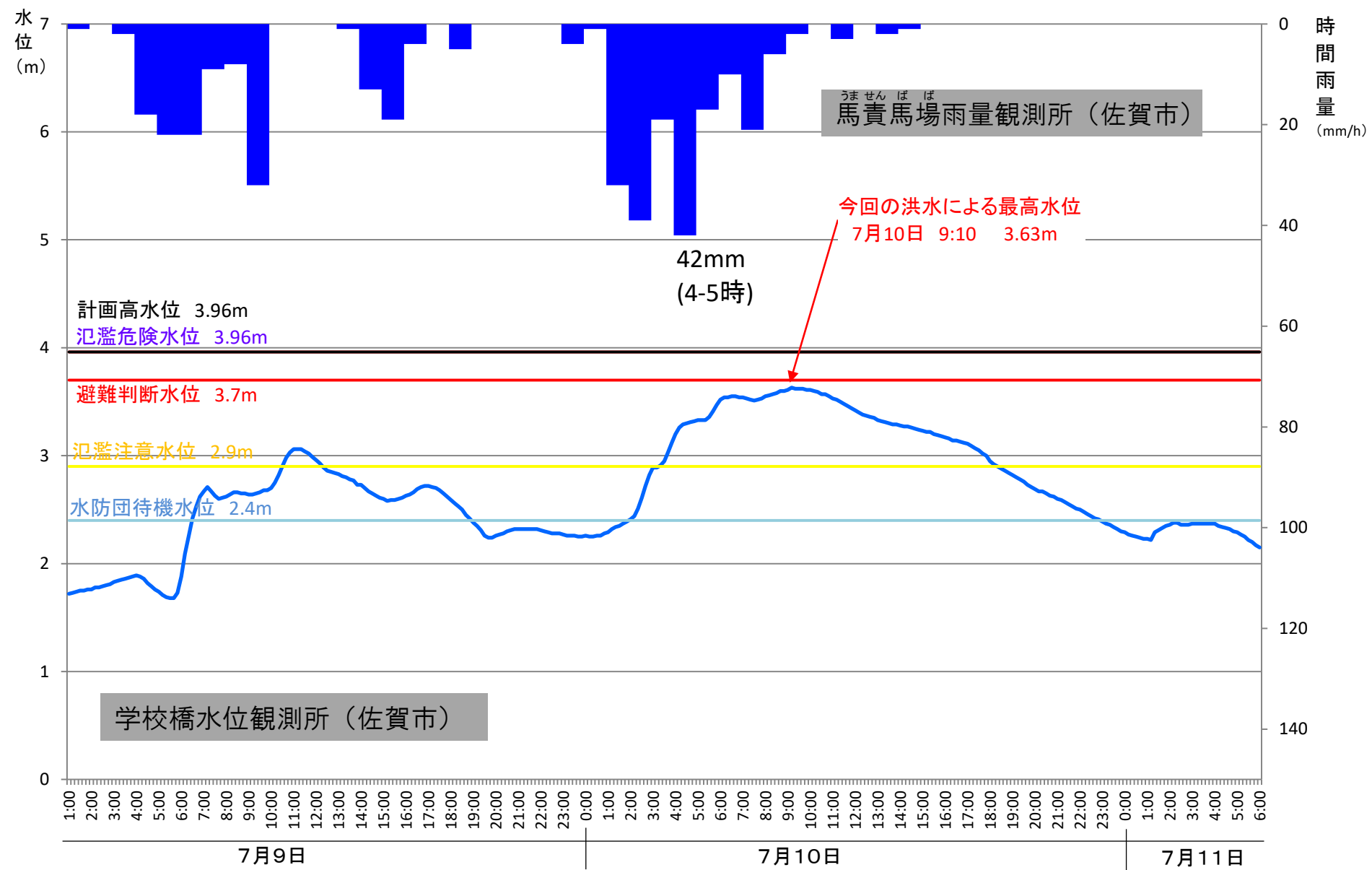


日出来橋地点（平常時）



日出来橋地点（最高水位5.54m）
【7/10 6時20分時点】





4. 野越しからの越水状況【城原川】

○ 城原川の日出来橋観測所より上流に位置する全ての野越し※（計9箇所）において、越水が発生。

※野越しは、成富兵庫茂安が下流の町を水害から守るために築いた施設といわれており、洪水が一気に下流に流れないように上流の堤防の一部を低くして川の外に水をあふれさせるようにしたもの

○ 野越し箇所

● 出水により越水した箇所

※全9箇所において越水を確認（速報値）

9号野越しの越水状況
(7/10 6時頃)



2号野越しの越水状況
(7/10 6時頃)



ダム建設予定地

長崎自動車道

朝日橋

菅生橋

三千石堰

川寄堰

川寄橋

日出来橋

日出来堰

屋敷橋

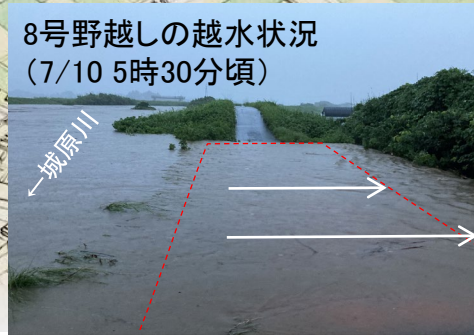
協和橋

神崎市役所

国道34号線

神埼橋

8号野越しの越水状況
(7/10 5時30分頃)



3号野越しの越水状況
(7/10 6時頃)



4号野越しの越水状況
(7/10 6時頃)

